



整地層の遺物出土状況(南から)  
整地した土の中からは、かわらけや炭が多く出土しました。かわらけは形状などから12世紀後半とみられます。また、中国産白磁の破片も見つかっています。



1号土坑(南東から)  
調査区の北壁際で土坑の南半分が見つかりました。大きさは径が2.5m、深さは0.9mほどです。

令和4年8月末から11月上旬にかけて、花立遺跡で発掘調査を行い、整地層と柱穴、溝跡、土坑などが見つかりました。  
整地層からは「かわらけ」や陶磁器が見つかり、12世紀の奥州藤原氏の時代に、複数回に分けて整地が行われたことが分かりました。整地の上からは柱穴が約50個、土坑1基、溝跡1条などが確認されました。

## 12世紀の大規模な整地層が見つかる

### 発掘最前線 平泉を掘る

花立II遺跡第30次調査



調査区全景(北東から)  
写真右から左に下る斜面を盛り土し、整地してから、柱穴や溝が掘られました。

【産直コーナーには、町内産のかんきつ類も並びます】  
産直コーナーでは、季節に応じて町内で収穫されたかんきつ類も販売しています。1月上旬には、生産者の瀧澤新悦さん(15区)の「かぼす」が出荷される予定です。  
瀧澤さんはみかんやゆず、きんかんも栽培。瀧澤さんの姉の熊谷初巳さんによると、今季の収穫量は昨季の1割程度といい、今季の出荷量は限られるとのこと。日増しに寒さが厳しくな



瀧澤新悦さんが栽培するかぼす。1月上旬に道の駅で販売の予定です。

るこの時期。熊谷さんは「かぼすを鍋物など温かい料理にひと絞りし、さわやかな香りや風味を楽しんでほしい」と話します。

## 道の駅平泉 情報 知っ得

黄金花咲く理想郷

問い合わせ先…道の駅平泉 ☎ 48-4795



<レストラン>  
1月のイチオシ!

### 日替わりランチ

平日限定12食!

メインのおかずが日によって替わります。毎日食べても飽きないよう、さまざまなメニューを提供します。平日のみ12食限定ですので、お早めにごうぞう!

■価格(税込)  
800円

## 低濃度オゾン発生器を町教委へ 町内に本社を置く有限会社プロフィット

新型コロナウイルス感染症予防の一助にしてほしいと、精密機械の加工などを手掛ける有限会社プロフィット(本社・平泉字片岡)は12月5日、低濃度オゾン発生器6台を町教育委員会に寄贈しました。  
この発生器は、オゾンを安全基準値以下で発生させることでウイルスを不活性化させる効果があるといい、吉野教育長に寄贈した同社の旭厚志代表取締役は「子どもたちのために役立ててほしい」と期待しました。



## 明治安田生命が町に衛生用品を寄贈 町内の生徒向けに活用へ

明治安田生命岩手南支社は12月6日、町内の生徒に役立ててもらおうと、社員から寄せられた衛生用品(生理用品)685個を町に寄贈しました。  
同支社は、生理用品の入手に悩む「生理の貧困」が社会問題化していることを受け、地域貢献として寄贈を企画。支社の時谷英雄さんと渡辺香さんが役場で青木町長に衛生用品を手渡しました。青木町長は「子どもたちが学校生活を楽しく送れるよう活用したい」と述べました。

## 西洞真智子さんが感謝状受ける 町交通指導員として10年間活動

町交通指導員の西洞真智子さん(10区)は、指導員として10年間活動を継続したとして、町交通安全対策協議会会長を務める青木町長から感謝状を受けました。  
感謝状贈呈式は12月12日に役場で行われ、青木町長は「暑いときも寒いときも奮闘いただいている。今後も健康第一で活躍してほしい」とたたえ、西洞さんは「家族を含め多くの人の支えで続けられた。これからも地域に貢献したい」と話しました。



## 公衆衛生功労者として知事表彰受賞 町食生活改善推進協議会前会長の佐々木かつえさん

町食生活改善推進協議会前会長の佐々木かつえさん(9区)は、協議会活動の活性化などに努めたことが評価され、公衆衛生功労者として知事表彰を受賞しました。  
佐々木さんは平成21~31年に同協議会会長を務め、生活習慣病予防食の普及などに尽力しました。12月14日に青木町長へ受賞を報告し「(受賞は)先輩や地域の皆さんのおかげ。自分の健康は自分で守ることの大切さを今後も伝えていきたい」と語りました。